記入の上Eメールにてご応募ください

第7回エコプロアワード応募申込書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ←この色のセルはプルダウンの選択式項目です |  | 月 | 日 |
|  | 応募月日 |  |  |
| 応募名称 |  | 製品分類番号（注1） |  |
| 型式番号（注2）※製品番号がある場合のみ |  |  |  |
|  | 年（西暦） | 月 | 日 | （サービスは原則6ヵ月実績） |
| 発売・提供開始　年月日（半角入力） |  |  |  | アイテムを選択してください。 |
| 会社名／団体名（複数社での応募の場合は①、②として併記） |  |
| 本社所在地（数字は半角入力）複数社での応募の場合は①、②として併記＊ビル名まで明記してください | 〒 |
| 会社／団体の業務内容（簡単に）複数社での応募の場合は①、②として併記 |  | 業種（注3） |  |
| 中小企業区分選択 | 貴社は別表3に基づく中小企業ですか？ | アイテムを選択してください。 |
| 応募内容を把握できるWebのURL | http:// |
| 担当者及び担当者連絡先複数社応募の場合は代表社１社 | 会社名／団体名 |  |
| 所属部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 住所（数字は半角入力）＊ビル名まで明記してください | 〒 |
| 電話／FAX（半角入力） |  |  |
| Emaiｌ（半角入力） |  |

【応募団体の環境経営に関する取り組み】

今回応募する団体が国際的な環境・社会分野に関係する取り組みを実施されている場合にお書きください。

例

例

※必要であればセルを増やして記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 規格の名称 | 認証機関 | 年月日 | 主な取り組み |
| TCFD | TCFD | 2019年1月 | HPにおいて情報の開示 |
| RE100プロジェクト | The Climate Group | 2020年1月 | 全事業所における電力を再生可能エネルギーに切り替え |
|  |  |  |  |

（注1）別表1の製品分類番号一覧表より、応募分類に最も当てはまる番号を記入してください。

　　　　（ここへの記入は有形対象物での応募のみです。無形対象物での応募の際は記入の必要はありません）。

（注2）当該有形対象物が型式で分類されている場合、その型式番号を記入してください。

　　　　（型式：特定の構造や外形などによって分類される型）

（注3）別表2の業種一覧表より最も当てはまる番号をひとつ選んでください。

こちらの「第7回エコプロアワード応募申込書」に必要事項を記入の上、**2024年3月29日（金）まで**に下記の

「エコプロアワード運営事務局」までデータにて送付して下さい。

**審査は本応募申込書の記載を中心に行います**。応募の際には、応募案件に関する追加説明資料としてパンフレットや説明書等を添付できますが、重要な説明内容については、応募申込書への記載漏れがないようにお願いします。尚、郵送による応募は受け付けません。

**必須書類（応募案件1件につき）**

* メールにて
* 第7回エコプロアワード応募申込書(チェックリスト含む)　Wordにて

 （https://sumpo.or.jp/seminar/awards/index.htmlよりダウンロード）

1. 説明資料：PDF10ページまで
2. 製品写真や概要図：PDF等1ページまで

※お送りいただく資料の有無、ページ枚数は審査への影響はございません。

　　　(任意書類)

**【送り先】** **エコプロアワード運営事務局**

**Eメールアドレス****eco-pro@sumpo.or.jp**

**件名： 【第7回エコプロアワード応募申込み】　　〇〇(社名／団体名)**

**応募締め切り： 3月29日(金)　データ必着**

**チェックリスト**

全ページ記入後、改めて下記の点確認をお願いします。

[ ] 　1ページ目、製品分類は入力されていますか(別表1参照)

[ ] 　1ページ目、＜発売・発売予定・提供(無形対象物) ＞の選択は入力されていますか

[ ] 　1ページ目、業種は入力されていますか(別表2参照)

[ ] 　1ページ目、中小企業区分＜はい・いいえ＞は入力されていますか

[ ] 　3ページ目、応募資格・応募上の注意についてご一読後“了承済み”の選択はされていますか

[ ] 　1～6ページ目(一覧表を除く全て)をWordにてメールに貼り付け、件名を入力いただいていますか

[ ] 　説明資料を添付する場合、枚数の上限を超えていませんか

※応募の際は件名**：【第7回エコプロアワード応募申込み】**にてお送りください)

※今年度よりEメールのみでの応募となります。郵送での応募は受け付けておりませんので注意ください。

※応募メールを確認後、受領の返信をいたします。1週間以内に事務局からの受領メールが届かない際は、事務局までお問い合わせください。

# **応募の詳細について**

選考審査の参考とするため、以下の項目についてご記入ください。

※申込書には、グラフ、図表、写真等を貼りつけないでください。

**【応募対象物の概要】**

300字以内で応募対象物に関する全体概要をお書きください。（受賞団体決定後、プレスリリース原稿作成に使用しますので、箇条書きではなく、文章でお書きください。）

|  |
| --- |
|  |

応募対象物の概要及びそれの導入による環境負荷の低減について、2,000字程度で総括アピールをお書きください。アピールの中では応募対象物の独創性や経済性との関係性を含めてお書きください。なお、持続可能な開発目標（SDGs）との関係性も併せてお書きください。

|  |
| --- |
|  |

**【応募対象物に関する過去の受賞歴】**

応募対象物は過去3年間（2021年1月～）に他の賞を受賞していますか？している場合は下に賞の概要をお書きください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 表彰制度の名称 | 賞の名称 | 受賞年／月 | 主な評価 |
|  |  |  |  |

※必要であればセルを増やして記入してください。

**【応募資格と応募上の注意】**　　申請前にお読みになり、**下部プルダウンより「了承しました」を選択してください**

募集要項にある以下の応募資格と応募上の注意をご確認いただき、ご了承ください。

①旧エコプロダクツ大賞およびエコプロアワードにおいて受賞したものと同一の対象物は応募できません。

②過去にエコプロダクツ大賞およびエコプロアワードにおいて受賞し、リニューアルした製品や、取り組みの仕組みが変わったサービスは

応募可能ですが、その場合にはこれまでの取り組みとの違いが明確に分かるように記載してください。

③応募者が重大な法令違反等をかかえている場合は応募できません。

④特許に絡んで係争中のもの、または係争の恐れがあるものは応募できません。

⑤応募内容に関して、記載に虚偽が明らかになった場合には、応募は無効となります。

⑥応募者が複数にまたがる場合には、関係者との合意の上代表者が応募を行ってください。（複数の企業・団体での応募も可能です）

⑦応募申込書に記入いただいた内容の変更は一切できません。

##  アイテムを選択してください。　　 ←プルダウンメニュー(選択）

**【応募対象物に関する自己評価】**

応募対象物の環境面、経済面、社会面への有益な効果について自己評価を行ってください。

下記の自己評価シートに従って、応募対象物の各指標に関して有益な効果がある場合は、該当する欄に○印を入れてください。有形対象物の場合は、ライフサイクル段階ごとに◯印を入れてください。その後、自己評価の根拠を次ページ以降で説明してください。

＜自己評価シート＞

|  |  |
| --- | --- |
| 指標 | 有益な効果の有無 |
| 設計・製造段階 | 使用段階 | 廃棄段階 |
| **A.環境面** |
| 資源・素材の改善等により、省資源、水使用量削減等 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| 3R（リデュース・リユース・リサイクル）など資源有効利用 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| 脱炭素・地球温暖化対策 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| 生物多様性対策 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| 有害物質、環境汚染物質等の発生抑制 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| 自主行動として環境への取組 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| その他の環境面での訴求 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| **B．社会面** |
| 様々なステークホルダー（従業員、株主・投資家、金融機関、顧客、地域住民、行政、大学・研究機関等）との関係性 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| 行政施策（イノベーション推進、地方創生、地域活性化、エネルギー対策、国民運動等）との関係性 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| **C．経済面** |
| 当該事業を通じて得られる経済的メリット、他への経済的波及効果 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |
| 売上実績や受注見込み、またはマーケットシェア | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 | アイテムを選択してください。 |

**【応募対象物の自己評価の根拠】**

前記の自己評価の根拠について、○印をつけた該当項目ごと（有形対象物に関してはライフサイクル段階ごと）に数値情報を含めて、下記に簡潔に説明してください。

|  |  |
| --- | --- |
| A．環境面 | （1,000字程度）<記入必須＞ |
| ◯ **資源・素材の改善等により、省資源、水使用量削減等**（例：リサイクル可能素材、再生材料、モジュール化や修理体制構築による長寿命化、長期使用可能素材／部品の使用、使用部品点数削減、水資源の削減　など）◯ **3R**（リデュース・リユース・リサイクル）など資源有効利用（例：低排出素材/プロセス、包装・梱包簡素化、易解体性、部品交換容易性、生分解性・植物由来素材、リユース／リサイクルシステム　など）◯ **脱炭素・地球温暖化対策**（例：新エネルギー、再生可能エネルギー・未利用エネルギーの活用、その他CO2削減効果　など）◯ **生物多様性対策**（例：自然資本経営、森林整備、海洋汚染対応　など）◯ **有害物質、環境汚染物質等の発生抑制**（例：有害化学物質の削減、公害抑制、廃棄物削減　など）◯ **自主行動として環境への取組**（例： 自主管理環境行動、環境負荷情報の開示　など）◯ **製品やサービスに対する外部からの環境評価**（例：環境ラベル、外部評価機関の認証　など）〇 **その他の環境面での訴求事項**（上記以外の環境負荷低減への寄与） |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| B.社会面 | （1,000字程度）＜記入必須＞ |
| ◯ **様々なステークホルダー**（従業員、株主・投資家、金融機関、顧客、地域住民、行政、大学・研究機関等）との関係性（例：環境学習、ESG投資への対応、地域循環経済への寄与、社会課題解決への協働　など◯ **政施策**（イノベーション推進、地方創生、地域活性化、エネルギー対策、国民運動等）との関係性（例：各種政策との連携、事業参加 など） |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| C.経済面 | （1,000字程度）＜記入必須＞ |
| ◯ **当該事業・活動を通じて得られる経済的メリット、他への経済的波及効果**（例：コストの削減、活動コストの削減、間接的な経済効果、環境価値としての競争力確保　など）◯ **売上実績や受注見込み、またはマーケットシェア**（例：直近の売上実績、受注量、マーケットシェアの拡大　など） |
|  |





